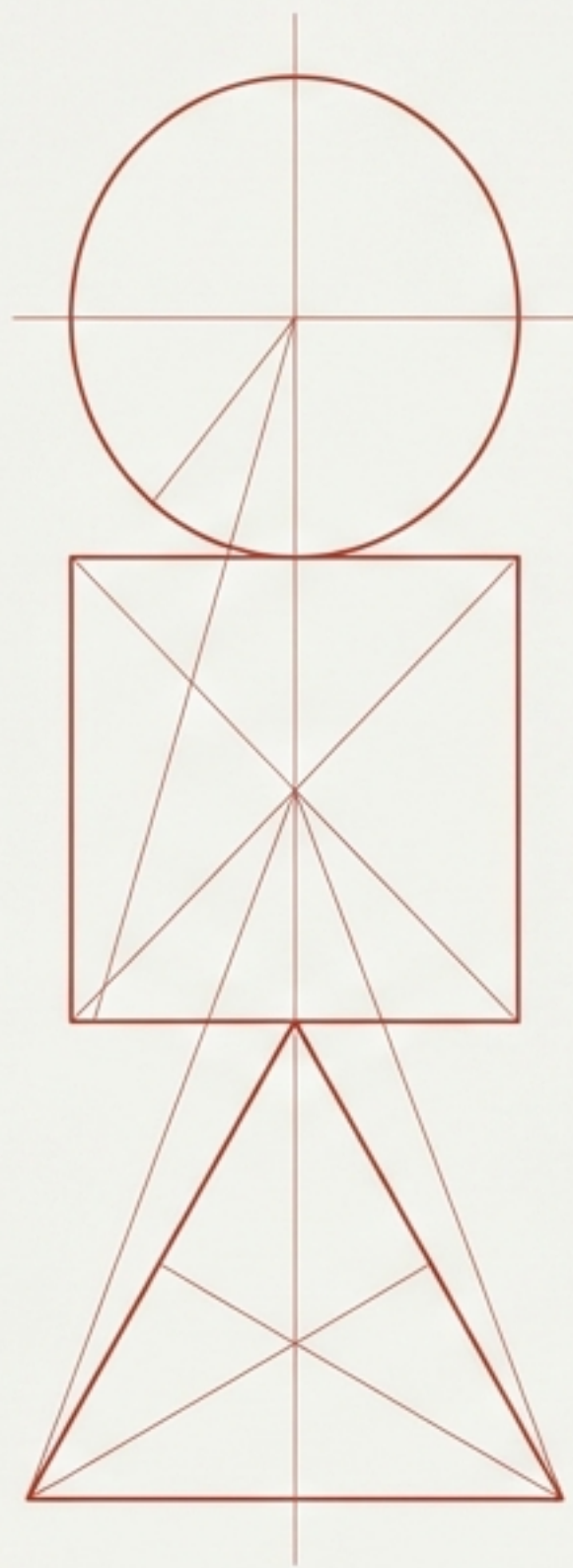




学習目標のデザイン

授業設計の基礎と理論：ブルーム、ガニエ、
そしてPDCAサイクル

学習目標とは何か

学習目標とは、教師の行動ではなく、
学習者の到達点である。

UNDERSTAND

わかるようになる

DO

できるようになる

ACQUIRE

身に付ける

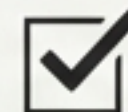
Criteria Checklist



わかったか (Did they understand?)



できるようになったか (Can they do it?)

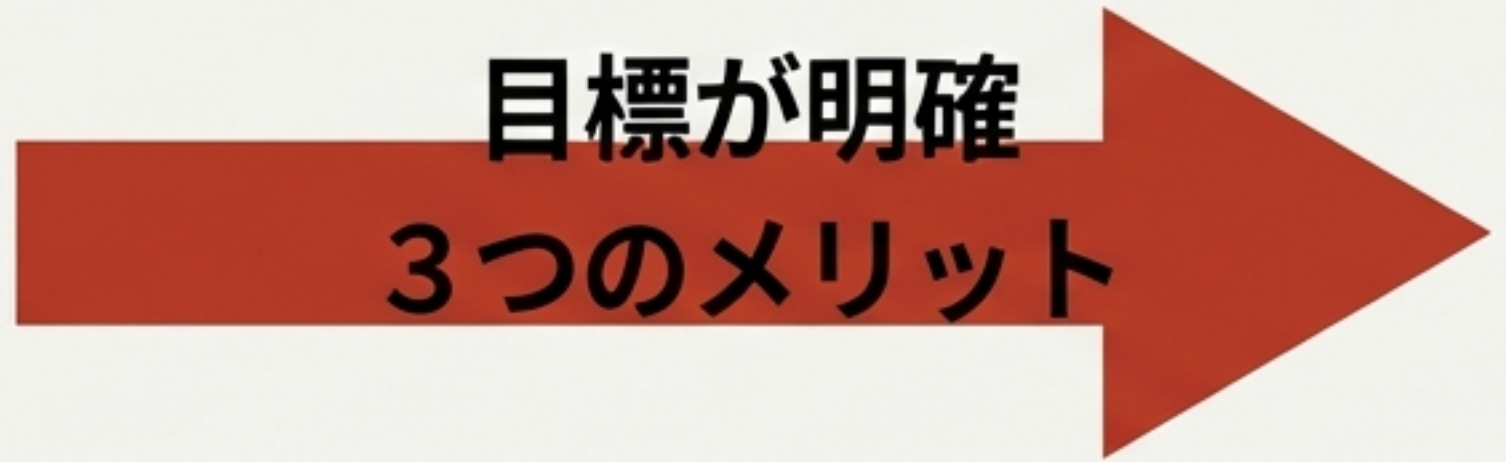


身に付いたか (Have they acquired it?)

なぜ「明確さ」が必要なのか



目標が不明確
教材・授業進行も不明確



目標が明確
3つのメリット

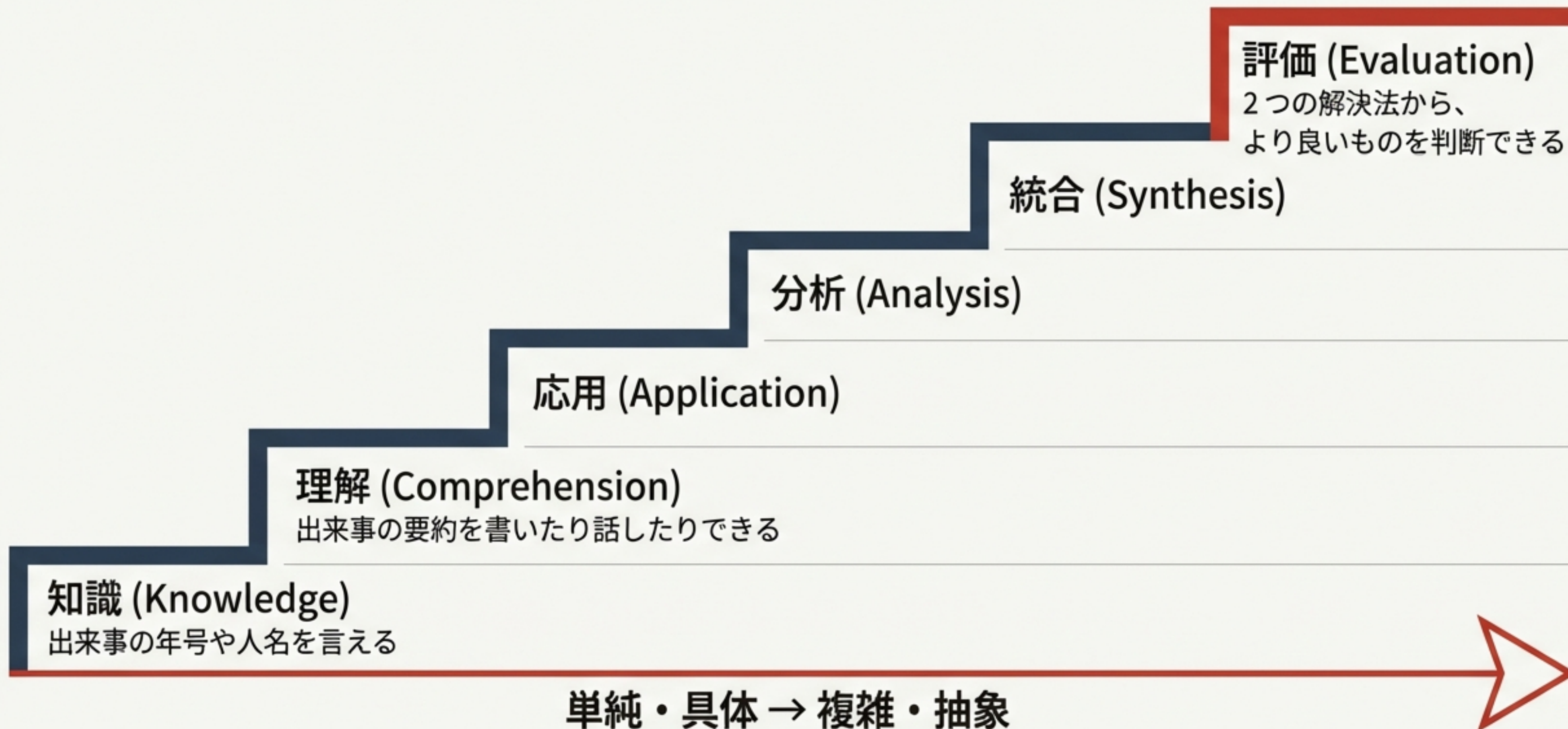
- 1. 妥当性の検討**：目標自体が適切か、実現可能か確認できる
- 2. ビジョンの共有**：全教員が同じ基準で評価できる
- 3. 授業改善**：チームによる授業設計・評価が可能になる

ブルームの教育目標の分類体系

Bloom’s Taxonomy of Educational Objectives

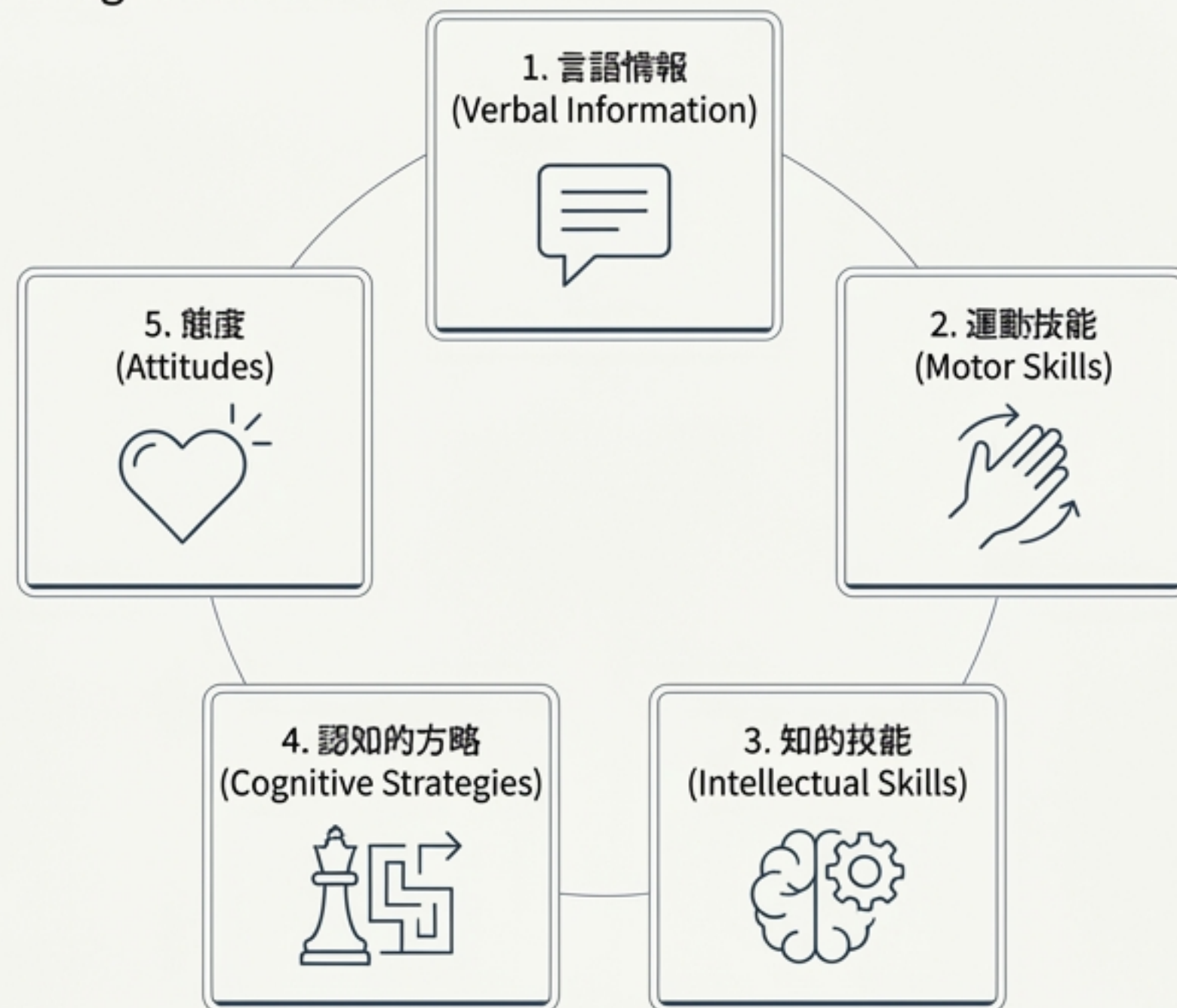
認知的領域 (Cognitive)	情意的領域 (Affective)	心的運動的領域 (Psychomotor)
評価 (Evaluation)		
統合 (Synthesis)	個性化 (Characterization)	自然化 (Naturalization)
分析 (Analysis)	組織化 (Organization)	分節化 (Articulation)
応用 (Application)	価値づけ (Valuing)	精密化 (Precision)
理解 (Comprehension)	反応 (Responding)	巧妙化 (Manipulation)
知識 (Knowledge)	受け入れ (Receiving)	模倣 (Imitation)

認知的領域の階層構造（コグニティブ・ドメイン）



ガニエの学習成果の5分類

R. Gagné's 5 Categories of Learning Outcomes



ブルームのタキソノミーを拡張し、あらゆる学習成果を網羅した分類

5 分類の具体的定義

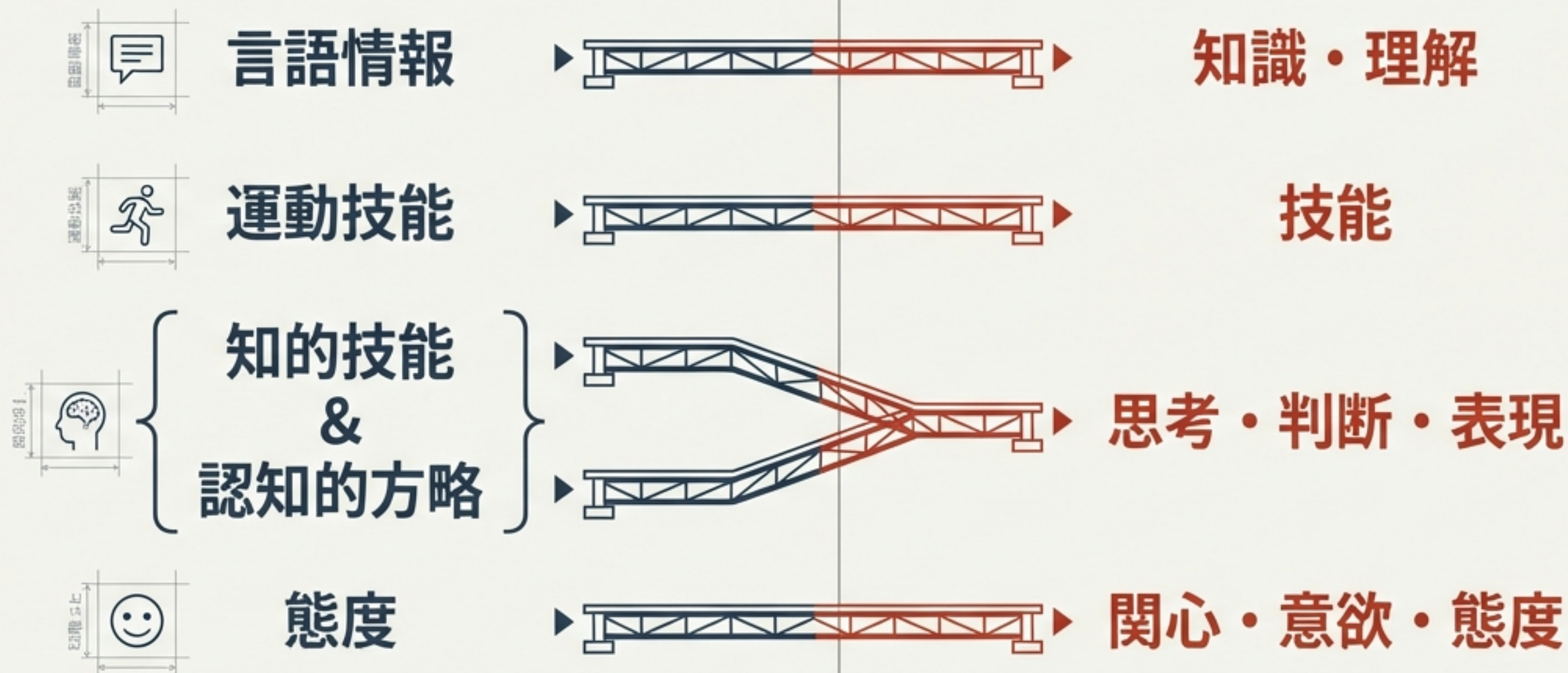
言語情報	物事・名称を覚える
運動技能	体を動かして身に付ける
知的技能	ルールを理解し活用する
認知的方法	学び方を工夫する
態度	気持ちを方向付ける

Key Insight:
これらを使って
授業の構成要素
を仕分ける

学習指導要領「学力の3要素」との対応

ガニエの5分類 (Global Theory)

学力の3要素 (Japanese Context)



行動目標として記述する (Behavioral Objectives)



学習者の行動を
「観察可能な状況」で示す

可視化

目標が目に見える形で
具体化される

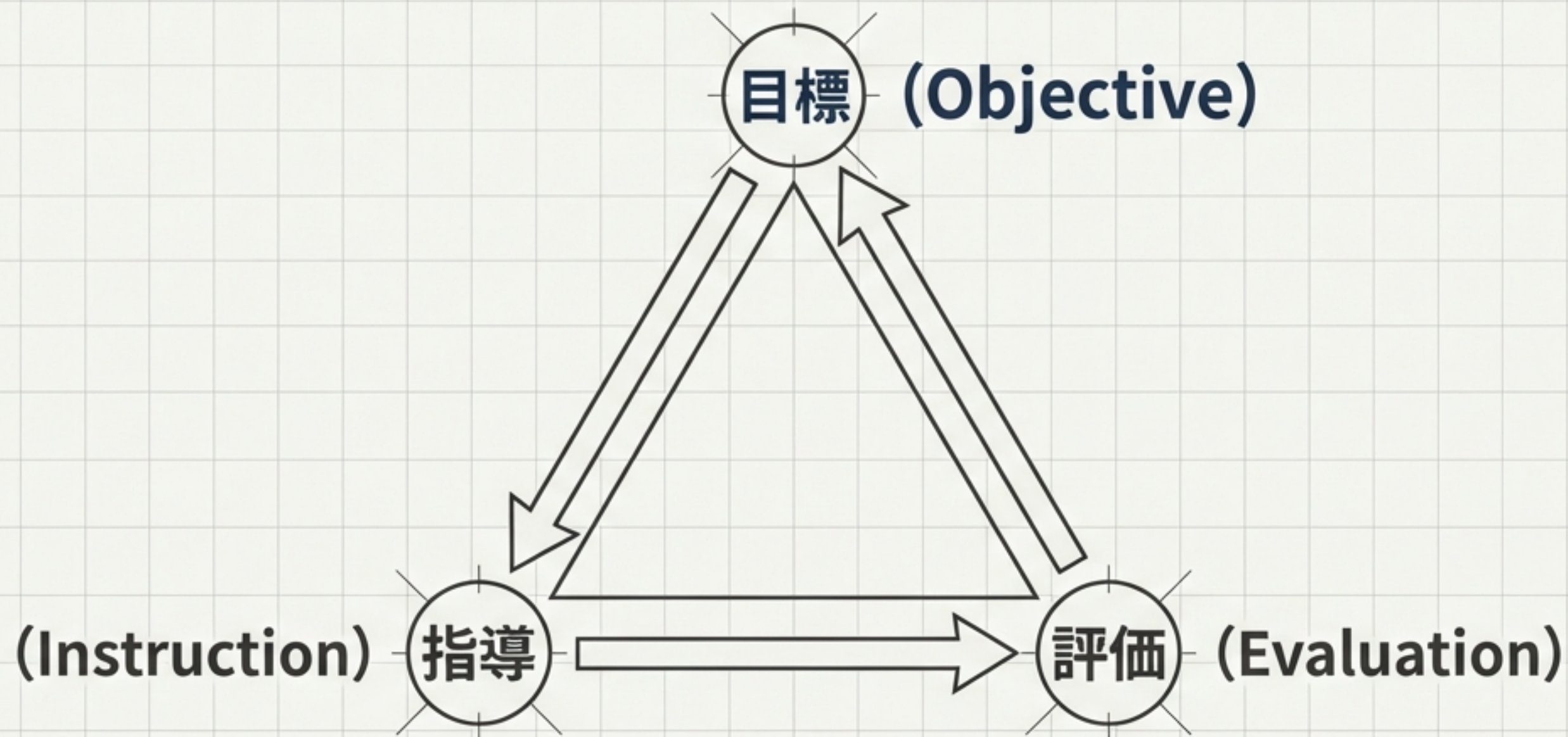
指導法

適切な教え方が
明らかになる

評価法

評価の仕方が
明らかになる

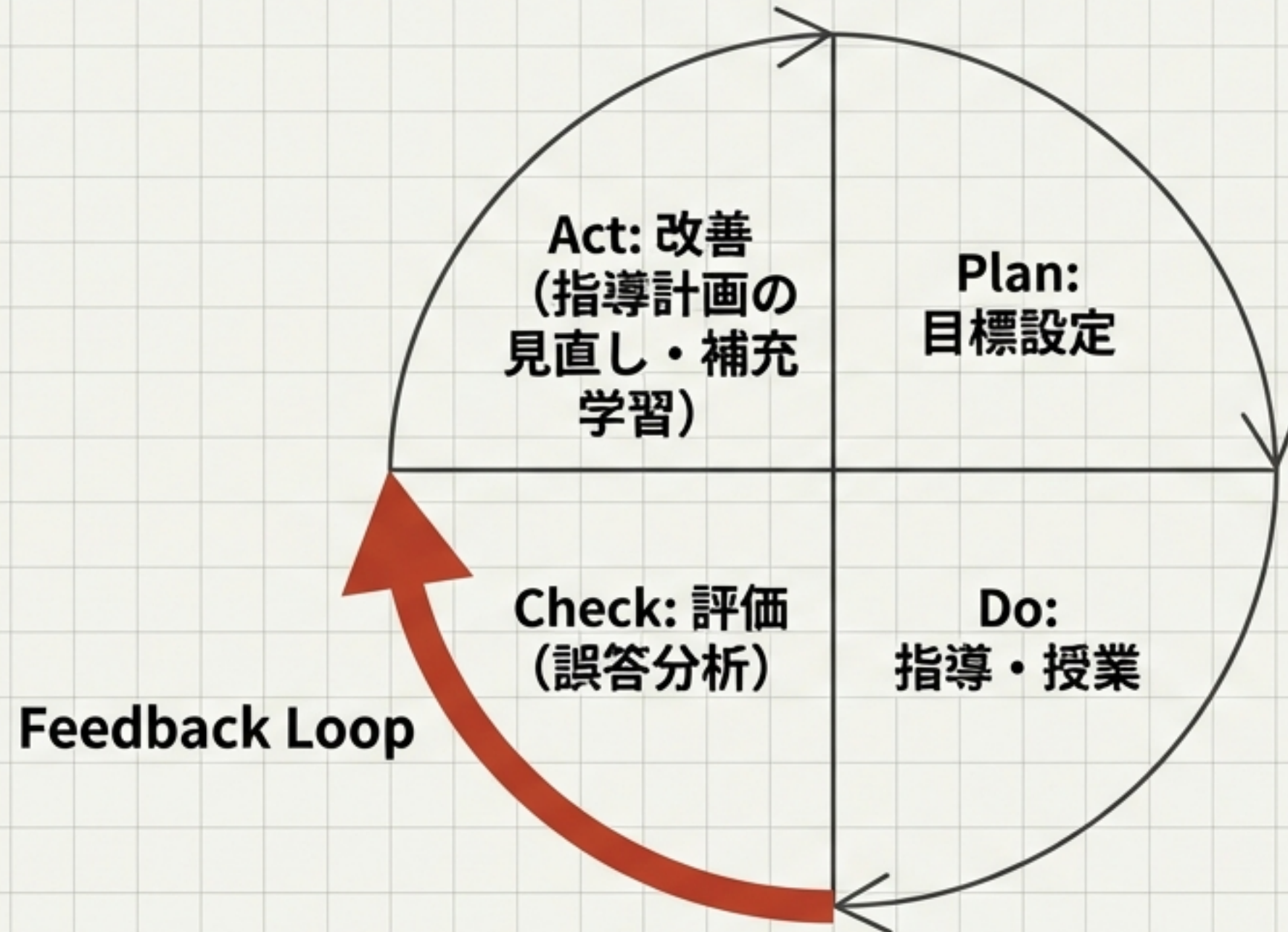
目標と指導と評価の一体化



注意：目標なき指導・評価は無意味である。

評価は「目標の実現状況」の確認であり、目標と評価は表裏一体の関係にある。

授業におけるPDCAサイクル



テストの点数を返すだけでは、教師の責任を果たしたことになる。
誤答を分析し、指導を改善して初めてサイクルが完成する。

明確な学習目標設定の流れ

1. 学習指導要領の分析
(公的基準の確認)



2. 単元の学習目標を設定
(学年目標・内容の吟味)

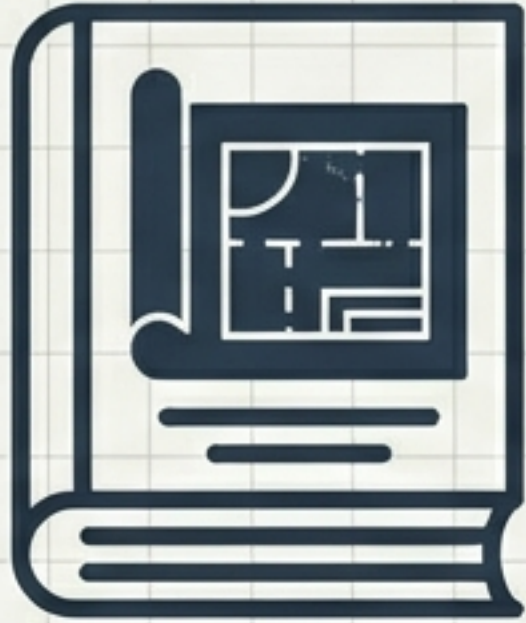


3. 行動目標の記述
(ガニエの5分類・目標分析表の活用)



4. 本時の学習目標
(この1時間の重点を決定)

なぜ目標分析が必要か？



教科書通り
(Textbook Only)

教科書をなぞるだけなら
分析は不要かもしれない。
しかし...



学習者の実態
(Student Reality)

学習者の実態に即して、指導を創造・工夫
するためには、目標分析は必須である。

ワークショップ：実践してみよう

課題：ガニエの5分類による目標設定

1. 各教科や単元を1つ選ぶ
2. ガニエの分類（言語情報、知的技能など）を用いて、具体的な学習目標を書く
3. 「観察可能」な行動目標になっているか確認する

結論：教師の責任を果たすために

曖昧な目標は、曖昧な評価を生み、学習者のつまずきを見過ごす原因となる。

明確な学習目標の吟味・検討こそが、すべての学習者の成功への第一歩であり、教師が果たすべき最大の責任である。

Designing Learning Objectives